



# コミュニティ活動を振り返り

コミュニティ振興協議会

会長 江尻 東磨

地震は、地域のあらゆる物と住む人の心に傷をつけました。このことを教訓に、策定委員会では早急なる地域の防災連絡体制をマニュアル化し、地域住民への周知を計画しております。

また、当地区のオリジナル事業でもあります。「人材バンク」も、皆さまのご支援、ご協力のお陰で、活動も順調に展開されてまいりました。「ぬくもりの里北条」のまちづくりに一歩前進したように思います。更なるご利用をお願いいたします。

これから、平和で和やかな住みよい地域づくりを目指して、コミュニティ活動を推進してまいります。

調査企画室

室長 星野 和彦

当室のメイン事業「コミュニティスクール」は、通年開催を前年度より計画。新規教室として、焼き物とパドミントン、継続として、手芸と料理の四教室を開催し、多くの生徒が講師陣の温かい指導のもと、楽しく受講してくれたものと考えます。ただ、学習成果の発表の場が地震のため失われたことが残念で、申し訳なく思っております。

地震以後、室長の私が仕事の関係で身動きできなくなつてしまい、関係者に迷惑をおかけいたしました。紙上をお借りし、お詫び申し上げます。来年度は平穏な年になりますよう祈念しております。

北条地区  
コミュニティ  
振興協議会  
TEL25-3355

わたなべしゅんた

文化振興室  
室長 江部 義昭

例年、ぎおん民謡流してスタートする文化振興室のメイン事業は、コミュニティ祭りです。

その祭り前夜のリハーサル開始直後に、あの悪夢のような中越地震が発生したのです。祭り会場は避難所と化し、祭りどころではない大惨事となりました。

地震後はじめてのイベント雪上運動会で、リサイクルバザールの品物を販売させていただきました。また、当室も屋台の「焼鳥屋」を最後に、十六年度の活動が無事終了いたしました。

文化振興室の活動は地域の皆さまの参加・協力があつてこそその成功です。来年度はコミュニティ創立三十周年を迎えます。これまで以上のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

健康推進室  
室長 小林 益栄

八石登山、体育祭、雪上運動会という大行事を抱えた当室は、室員はじめ、事務局、体育協会、八石を守る会、食推さんほか、多数の関係団体のご協力をいただき、盛大な中で無事終了することができました。

どの行事にも、年々参加者が増加していることから、地区民の健康増進と明るいまちづくりに少しでも貢献することができたものと自負しております。関係者の皆さまに対し、厚くお礼申し上げます。

新年度も内容を一層充実させて、地域の皆さまに喜んでいただけるよう、室員一同努力していく所存でございます。

福祉対策室  
室長 伊平 智

今年度は、念願だった各町内の健康推進員との連携により、地域の皆さまが元気で長生き、明るい生活が送れるよう、痴呆予防講演

会」を開催することができました。アトラクションとして健康推進員が演じた寸劇と語り部は、大勢の参加者に笑いと感動を与えました。

次に、地元講師による「男の料理教室」は、地震の影響により開催日は変更になったものの、参加者の目は輝き、楽しそうでした。

三年目を迎えた人材バンクの見直し、愛友会の支援など、室員の温かいご協力に心より感謝いたします。

環境整備室  
室長 中川 ナツ子

春のクリーン作戦、フラワールードの苗づくり、植樹祭への支援、センターの館内外清掃(年二回)が私たちの主な仕事です。

「仕事は楽しく」を合言葉に、室員の出席率とチームワークのよさが環境整備室の自慢です。

センターの一斉清掃が定着してきたことは何よりもうれしく思います。今後は、エコの問題にも取り組んでまいります。